

SOUTHERN CROSS Ⅲ

3 年学年通信 第 5 号

『216 人全員が平和について学び、ルールを守って最高の思い出をつくろう！』
『沖縄の人々や文化にふれよう！！』

～ 2 日目 マリンスポーツ ～

2 日目の楽しかったことは、海へ行ってシュノーケリングとドラゴンボート、ビーチフラッグをしました。シュノーケリングは少し沖の方へ出てから海に入って海底や岩の周りのサンゴを沢山見ました。表面が硬いサンゴや柔らかいサンゴなど、いろいろ様々で種類がたくさんありました。そして餌をもらい、手で小さくしてまくと魚が次々と寄ってきました。ニモや大きな魚など、多種多様な魚がいて、とってもとってもキレイでした。そして次にドラゴンボートに乗りました。沖の方へどんどんスピードが上がっていくにつれて海中の岩のところでジャンプすると海水が目にしみました。でも楽しかったです。そしてビーチフラッグでは生徒と先生の本気の競走が待っていて、とても面白かったです。

2 日目はマリンスポーツ、民家泊がとても楽しかったです。マリンスポーツではシュノーケリングが一番楽しかったです。最初はなかなか口で息を吸うのコツがつかめなくて何回も海水を飲んでしまったけど、後からコツがつかめてきた時には小さい魚とかを見たり、なまこやヒトデを触ったりして普段大阪ではできないようなことが出来てよかったです。

2 日目はマリン体験！透き通っていて鮮やかな色の海は本当に綺麗でした。ドラゴンボートは風が気持ち良くてグングン揺れてすごく楽しかったです。シュノーケリングでは見たこともない魚や生きているサンゴを見ることができて良い体験ができました。沖縄の海は外から見ても中を見てもキレイでサンゴなどの海の生き物も大切に守っていないといけないな、と思いました。



マリンスポーツ体験はとても楽しかったです。シュノーケリングはサンゴや魚がとても綺麗でした。

マリンスポーツは疲れたけど楽しかったです。バナナボートとシュノーケリングがすごく楽しかったです。ビーチフラッグのお兄さんがめっちゃ面白かったです。

海ではシュノーケルとドラゴンボートがとても楽しかった。沖縄の海がとても綺麗だった。生き物も綺麗だったし大きかった。



海でのビーチフラッグや水上バレー、シュノーケリング、ドラゴンボートが楽しかった。ドラゴンボートは途中落ちそうになったりして凄く楽しかった。

一番楽しかったことは、ドラゴンボートに乗ったことです。水上バイクにひっぱられて遠心力と戦いながら水しぶきが目を痛め大海原を滑走するのが爽快でした。あれはとてつもなく気持ち良かったです。また、シュノーケリングもきれいな魚やサンゴを見たり、ナマコを持ったり、すごくいい経験になりました。



～ そして金武町・民家泊体験 ～



民泊体験が一番思い出に残りました。最初はめっちゃ不安やったけど、すごく良い人達でした。民家の人「家に帰ったら家族の人に楽しかった！って言って親御さんに感謝してね。」って言われました。そのときまで考えていなかったけど、ここに来られているのはお母さん、お父さんのおかげなんやと思って当たり前前に気付かされました。言われないと気づかなかったから民家の人には感謝したいです。短い間だったのに、こんなに沢山の思い出ができて一日だけで、大切な人になったんだと思いました。それは私達を温かく出迎えて下さったからだと思います。おいしい食事もくれたし、大切なことに気づかせてくれたし、色々な話をしてくれたし、いろいろ連れて行ってくれたり、作らせてくれたりして、本当に有り難かったです。この出逢いを大切にして今回できた思い出を忘れずにいたい。民家の人との一期一会に感謝します。家族でくる沖縄と修学旅行で来る沖縄は全然違いました。疲れたけど、その分すごく楽しかったです。この先戻ることはないけれど、このありがたみや当たり前さを、これからも忘れずに生かしていきたいです。

私はこの3日間はすべてが楽しかったです。その中でも民泊は初体験がいっぱいありました。本場の沖縄そば、タコライスを食べたり、サーターアンダギーを作ったり、きれいな海で貝を拾ったり、三線を弾いたりなど、いろんなことをしました。沖縄そば、タコライスはきりさん（おばあ）の手作りで、とても美味しかったです。サーターアンダギーはきりさんに一つ一つ丁寧に教えてもらってとても美味しく作れました。綺麗な海にはのぶさん（おじい）に連れて行ってもらっていっぱい貝を拾っていっぱい写真を撮ってもらいました。のぶさんに三線を教えてもらい「海の声」を少しだけ弾くことができました。難しかったけど楽しかったです。お家はとても大きくてビックリしました。トイブードルのきりちゃん・ななちゃんもいました。ひとなつこくて可愛かったです。民家の方にはいろいろ教えてもらって、いろいろ知ることができて良かったです。



ほんの1日の民泊体験とは思えない程に、密度の濃い1日を過ごさせてもらったみたいですね。三日目の朝、お世話になった民家の方々との別れが辛くて泣いている人達もいました。車で巡回させてもらっていたら、海へ連れていってもらっているグループがいたり、パターゴルフを楽しんでいるグループがあったり、地

域のエイサーの練習をみせてもらったりしていましたね。夕食に作って下さったタコライスが美味しかったとか、ソーキそばを食べさせて頂いたとか、一緒にサーターアングギーを作らせてもらったとか・・・本当によくしてもらいましたね。将来沖縄に旅行に行くことはあっても、今回のように沖縄の一般のご家庭に泊まらせてもらうことなんてないですよ。沖縄にもう一つ家族ができて良かったですね。そんな機会を下さった金武町の民家の方々に感謝ですね。

金武町の民家は目の前に海があってすごく広くて犬が5匹いて楽しかったです。海に貝殻を拾いにいったり、となりの家について友達と遊んだり、すごく楽しかったです。

民泊ではすごく綺麗な家で、たっちゃんもしんちゃんもすごく楽しかったです。ご飯がとても美味しかったです。最初海にいった貝殻を拾いました。とてもキレイでした。そしてフォトフレームを作ってサーターアングギーを作りました。すごく美味しかったです。夜はみんなで恋バナをしたりして怒ったです。すごく楽しい民泊でした。お別れするのがとても寂しかったです。

民家ではサーターアングギーとフォトフレームを作りました。民家の人のご飯はめっちゃ美味しかったです。夜は夜景を見ながらベランダでアイスを食べました。お金持ちになった気分でした。夜は一日目みたいにずっと喋ってました。眠かったけど楽しかったです。

一番民泊が楽しかったです。私はおばあちゃんが沖縄の人です。でも、今回の民泊はいつもとはめったにふれないことを沢山経験できました。特に水牛車に乗れたこと、サウキビを食べたことは一生心に残っていくと思いました。水牛のミズキちゃん、マンジロウくんはとても可愛かったです。サウキビはシャリッとしていてリングのようでした。おばあはおばあちゃんに雰囲気が似ていて接しやすかったです。沢山のひととふれあい小さい子どもが苦手な私も楽しんでおばあさんの孫達と沢山あそぶことができました。苦手を克服できた思い出ができたので本当に嬉しかったです。

民泊では沖縄そばをお昼に食べました。その後に木彫りの体験でシーサーを作りました。沖縄で木彫りの教室は私達がお邪魔させてもらった一カ所だけらしくて、とてもラッキーだなと思いました。その時、幸子さんが「命どう宝」という言葉が空きだと教えてくれました。その時、本当にそうだなと思いました。次に「ちんびん」という黒糖クレープを作りました。熱かったけどとても簡単にできて、家でも作りたいなと思いました。海にも連れて行ってもらって民泊が一番楽しかったです。

民家に行くとき、たくさんの米軍基地を見ました。民家の方に「ここは64%が米軍基地なんだよ」と教えてもらい沖縄戦を身近に感じた気がしました。楽しい経験からも、ガマやひめゆり資料館で感じたことから普段では感じられないような思いや、たくさんのことを学べたと思います。



民泊も本当に良い思い出ができました。おじい、(しんちゃん) おばあ(たっちゃん) も本当に素敵な人で優しくてすごく嬉しかったです。みんなでサーターアングギーを作ったり、海に貝殻をとりにいったり、先生に写真立てを作ったり夜にドライブに行ったりしたこと、全部忘れられません。たっちゃん、しんちゃんに良くしてもらったから、こんなに良い思い出が出来たので2人と民泊のメンバーには感謝しかありません。

2日目は民家体験がとても楽しかったです。ご飯ではタコライスや沖縄そばなど、とっても美味しかったです。サーターアングギー作りを教えてもらいました。思っていたよりも簡単でした。ですが、揚げるときに火を強すぎるとはダメだと聞いて作っている人はすごいなあと思いました。自分達で作ったのはアツアツで一番美味しかったです。その他にもドームに行ってバドミントンをしたり、海に行ったり、銭湯に行ったり、とっても楽しく1日がアツという間でした。民家の人とのお別れは寂しかったけど、いい体験ができて良かったです。

そして、いよいよ民泊でした。おじいさん、おばあさんは二人ともとても優しく緊張はすぐにほぐれました。家はものすごく広くて、沖縄の家はどこも広くてビックリしました。犬も2匹いて可愛かったです。サーターアングギーを作ったり、沖縄そば、タコライス、スパムおにぎりを食べたりして沖縄料理を楽しむことができました。海へも行き貝殻をたくさん拾い、写真もたくさん撮りました。いい思い出がたくさんでき、楽しすぎて、その日は〇時〇分まで起きていました。3日目、もうこのお家を出ないといけないのか、と少し寂しくなりました。

民泊はたった2日で、おじい、おばあ、と仲良くなれるか不安だったけど、すぐに打ち解けることができたし、ご飯もホテルの時の洋食ではなくて和食で、とても美味しかったし、お代わりをしたいのに、お腹がいっぱいで出来ない状態でした。あと、貝殻やビーズを使ってフォトフレームを作ったり、海に行くと貝殻を拾いにいったり、せいしろう君という可愛い男の子が来てくれて、とてもテンションが上がりました。民泊で過ごした2日間は修学旅行の中で一番楽しかったです。

私が修学旅行で一番不安だったのは・・・それは民泊です。人見知りな上にトマトが嫌い・・・けど初めておばあに会った時素敵な笑顔で話しかけてくれて不安とか一気に飛んでいきました。人生初のタコライス!!金武町発祥と聞いて、なんだか自分のことのように嬉しかった。お昼にライス、夜ソーキそば、朝もずく、ゴーヤなど全て美味しくて普段あんまり好きじゃない野菜もバクバク食べていてお代わりまでしていました。海にも連れて行ってもらって海で拾った貝殻でみんなでお揃いのネックレスも作って本当に楽しいことだらけで、あっという間に過ぎました。今では「一番民泊が楽しかった」と言ってます!!

